

公表 保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

事業所名	いろえんびつ	公表日	令和7年4月28日
		利用児童数	令和7年2月28日現在 24人 回収数 23/24

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	23				室内でも十分身体を動かして過せる広さがありキャッチボールも楽しんでいます。	子ども達全員がスペースを有効活用出来るように工夫している。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	22			1	いつも誰かが一緒に居てくれると子どもから聞いています。	一部の子どもに支援が偏らないようにしている。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	21		1	1	視覚支援もしてもらえていると思います。	手洗い、うがいの仕方等、絵で分かりやすく表示している。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	22	1			クッキングも楽しめるように清潔にスペースの確保してもらえてると思います。	ブレイルーム、クッキング、お勉強等、活動内容に応じてスペースは確保している。
適切な支援の提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	21		1	1	今まで一度も行きたくないと言ったことがないので十分に理解してもらえてると思います。	児童指導員、保育士を中心とした支援ではあるが子どもの特性に応じた支援を行っている旨、保護者様に理解を得ている。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	22			1		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	22			1	保護者の希望する支援を受けられています。※個別支援計画通りに	アセスメントシート、サポートブック等で、課題を客観分析し、作成している旨、保護者様に周知してもらっている。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	22			1		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	22			1		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	23				子どもの特性で同じプログラムを好んで利用しますが、工夫してもらってます。	子ども達の意見も踏まえて固定化されないようプログラムは考案している。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	11		3	9	利用日が平日のため、子どもが参加するタイミングと合わないため	障がいをもたない子どもと活動する機会はあるが、保護者様に周知はされていない。
保護者への説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	21	2				
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	22			1		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	12		5	6	仕事で参加が難しいため	ペアレントトレーニングは行っていませんが情報提供は、出来る限り行っている。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	22	1			毎回、活動内容の連絡をしてもらっていて、お伝えする内容への配慮してもらっています	送迎時などの時間を利用して、常に情報交換し、共通理解を得ている。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	19		3	1	面談希望をしていないため	定期的に面談を行っているが、全ての保護者様と行えるよう、配慮しなければならない。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	22	1			弱音を吐くたびに、気持ちに寄り添って聞いています。	平日頃から子ども達と接する中で、今、チャレンジしたい事、悩んでいること等に気付けるように心がけている。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	8	1	8	6	仕事で参加がむずかしいため	保護者様会等の開催はしていませんが家族様への支援は個別に行っている。
19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	22				精神的に幼く、まだ相談したことがないと思います	子ども達、家族様からの相談については、その都度、又は機会をもうけて、対応している。その機会、場がある旨を更に保護者様に周知徹底しなければならない。	

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	23			親からのお願いを、子どもの様子を見ながら声掛けしてもらっています	保護者様とのLINE交換、連絡帳、子ども達との会話等で情報伝達、意思疎通は図っている。	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	21	1	1	いつもしてもらっています	活動概要はブログ等で発信している。自己評価結果はホームページ等で公表している。	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	22		1			
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	21		1	1		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	17	1	5			
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	23				何かあればお手紙の配布をしてもらえます	子ども達の安全確保は十分に行ったうえで支援を行っている。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	18		5		事故にあったことがないです	子どもが万一怪我等を負った場合、速やかに保護者様に連絡をとり怪我等の程度、状況を説明し、適切な対応をとっている。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	23				休みたいと言ったことはありません	安心して通所できるよう、日々心掛けています。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	23				「いろえんぴつさんに行く日」は大切なルーティンになっています。	子ども達が楽しみながら学べるよう、日々心掛けています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	23				居心地良く過ごせるように支援を続けてもらっています。	至らない点、子ども達、保護者様の不安などは出来る限り速やかに解消できるよう、心がけています。